習志野市産業振興計画 改訂版(平成23年度~平成26年度) 各計画実施状況

A 商業、工業、農業の振興 ○・・・(実施なし)

^ PIX-	工業、農業の振興				$0\cdots$	• (华作	i,検討	[)	◎・・・(実施) ●・・・(拡大) −・・・(実施なし)
中項目	小項目	実施計画	頁	実施 主体		取組∂ 24			これまでの取組み
	(1)中小企業の育成	①商工会議所事業への支援	31	市	0	©	©	©	市と商工会議所との連携強化を図るとともに、商工会議所の事業運営の支援、 市からの委託事業の推進に取り組んだ。
		②住宅修繕あっせん制度の充 実	32	市会議所事業者	0	0	0	0	市民からの住宅修繕等の事業者あっせんに関する問い合わせに対応し、併せて、中小建設事業者の仕事づくりに取り組んだ。あっせん件数を増加させるため、市広報紙や市内に設置してある看板等を中心に本制度の普及啓発を行った。 ● 平成23年度斡旋件数(実績):97件 ● 平成25年度斡旋件数(実績):97件
	(2)経営·金融相談の 支援	①経営指導相談体制の充実	32	会議所	0	0	0	0	商工会議所において、中小企業診断士などの専門家や他の支援機関(産業振興センター等)と連携を図りながら、きめ細かな巡回指導による経営や技術改善に関する相談業務を行った。 ●平成23年度企業訪問件数(実績):1,271件 ●平成24年度企業訪問件数(実績):1,000件 ●平成25年度企業訪問件数(実績):1,112件
1 中小企業の支		②創業・起業する市民、事業者 への支援	33	市会議所大学	0	0	0	0	平成23年度は「コミュニティ・ビジネス起業塾」を、平成24年度以降は、市から商工会議所に事業を委託する中で、創業・起業全般に関する「創業塾」を開催した。併せて、商工会議所において「女性向け創業塾」の開催と創業・起業に関する相談業務を行った。 (創業塾) ●平成24年度実績参加者:25名 起業実績:2件 ●平成25年度実績参加者:26名 起業実績:5件 (女性向け創業塾) ●平成24年度実績参加者:13名 起業実績:4件
援		③経営技術等取得講座の開催	33	市会議所大学	0	0	0	0	●平成25年度実績 参加者:25名 起業実績:4件 商工会議所において、経営者・事業承継者又は幹部社員等を対象に、経営革 新や技術革新の推進を目的とする講座等を開催した。 ●平成23年度実績 参加者:289名 ●平成24年度実績 参加者:244名 ●平成25年度実績 参加者:165名
		①利用しやすい融資制度への 転換	34	市	0	0	0	0	融資利率を引き下げることで事業者の負担軽減を図り、より利用しやすい制度とした。 ●平成23年度融資件数(実績):167件 ●平成24年度融資件数(実績):160件
	(3)中小企業資金融 資制度の充実	②時代に即した資金の提供	34	市	0	0	0	0	●平成25年度融資件数(実績):175件 ・市制度融資の融資枠の拡充 平成22年度より貸出限度額を42億円(預託金6億円、協調倍率7倍)に拡大。 取扱金融機関 7行 20支店 ●平成23年度貸付金額 1,261,490千円 ●平成24年度貸付金額 1,263,800千円 ●平成25年度貸付金額 1,393,450千円
	(1)商店の経営安定 化支援	①経営指導相談体制の充実	35	会議所	0	0	0	0	中小企業診断士などの専門家や他の支援機関(産業振興センター等)と連携を図りながら、きめ細かな巡回指導による経営や技術改善に関する相談業務を行った。 ●平成23年度企業訪問件数(実績):357件 ●平成24年度企業訪問件数(実績):355件 ●平成25年度企業訪問件数(実績):438件
		①組織力の強化	36	会議所事業者	0	0	0	0	その他、税務講習会や技術技能検定の普及等の経営相談事業や商業部会、街づくり戦術委員会等の継続・充実を図った。 商工会議所において、組織力及び個店の強化を図るべく、セミナーや個別指導 (店舗診断、指導)の実施、国の補助金等の活用による個店強化に取り組んだ。 また、商店会連合会において、若手経営者中心の「事業推進委員会」を設置し、 市と連携のもと、商店会の若手経営者の育成を目指した。
		②商店会連合会事業への支援	36	市	0	0	0	0	商店会や個店の活性化を図るため、市内の商店会を統括している商店会連合会への支援を実施した。
2		③大型店と地域商業の共生	36	会議所 商店会 事業者	0	0	0	0	産業振興基本条例及び千葉県の地域貢献ガイドラインに基づき、大型店による地域振興及び貢献、又、商店会への加入促進に取り組んだ。 ●大型店の会議所加入率:90% (平成25年12月末日現在/21店舗中19店舗) ●大型店の商店会加入率:76% (平成25年12月末日現在/21店舗中16店舗)
商工業の振興		④新たな連携の推進	37	市会議所事業者	0	0	0	0	商店街及び地域の活性化を図るべく、商店会と町会・自治会、NPO等の連携強化と連携による事業を実施した。 (実施事業) ・商店街交流施設運営事業 ・地域と連携した商店街活性化事業
,	(2)商店街の支援	⑤商店街共同施設の整備・運 営支援	37	市 会議所 事業者	0	0	0	0	各商店会において商店街を活性化すべく、共同施設等の整備事業に取り組むとともに、事業に対して、国や県の補助事業の活用と市から補助金を交付した。また、県の緊急雇用創出事業を活用し、商店街交流施設運営事業を実施した。更に、商工会議所や商店会連合会との連携強化を推進し、商店会や個店の活性化支援に取り組んだ。
		⑥商店街共同事業の支援	38	市 会議所 事業者	0	0	0	0	商店街のにぎわいを創出することを目的とした共同イベント等の支援や企業や 大学、住民等との連携による、地域に根ざした商店街づくりを支援した。
		⑦商店街活性化施設の設置・ 運営支援	38	市 会議所 事業者	0	0	0	0	県の緊急雇用創出事業を活用し、商店会と地域の連携による商店街交流施設 運営事業に取り組んだ。 また、津田沼商店街においては、商店会と地域、NPO、市等が連携して、商店 街の活性化事業に取り組んだ。
		®インターネット事業の普及・ 拡充	38	市 会議所 事業者	•	•	•	•	商店会連合会において、現在運営しているホームページ「ショップランドならしの」の拡充に取り組んだ。
		⑨商業動向調査の実施	39	市会議所	-	0	0	_	商業動向調査については、これまでの実施内容等を検証する中で、調査の在り 方や効果等を検討した結果、実施を見送った。
		⑩空き店舗対策等の実施	39	市会議所	0	0	0	0	県の緊急雇用創出事業を活用し、商店会と地域の連携による商店街交流施設 運営事業に取り組んだ。

									中小企業診断士などの専門家や他の支援機関(産業振興センター等)と連携を 図りながら、きめ細かな巡回指導による経営や技術改善に関する相談業務を
		①経営指導相談体制の充実	40	会議所	0	0	0	0	行った。 ●平成23年度企業訪問件数(実績):262件●平成24年度企業訪問件数(実績):177件●平成25年度企業訪問件数(実績):199件
									その他、税務講習会や技術技能検定の普及等の経営相談事業や商業部会、街づくり戦術委員会等の継続・充実を図った。 本市の潜在的な資源(大学)等を最大限に活用できる環境を整えるため、産学官の人的連携を基軸としたネットワークによる地域連携拠点(ブラットホーム)を習志野商工会議所に置き、産学官連携による本市産業の活性化と産業のまちづくりとしての推進を図った。
2		②産学官連携プラットホーム事業の継続	40	市会議所事業者	0	0	0	0	(実施内容) ・産学技術定例会 ・マッチング支援(技術相談) ・情報発信管理運営事業 ・講演会、講習会の開催 ・先端技術等研究事業 ・その他
工業の振興	(3)工業振興の支援	③研究施設等の活用	41	会議所事業者	0	0	0	©	栗の自動皮むき機の研究開発 中小企業総合展への出展 商工会議所において、企業が積極的に千葉県産業振興センターやベンチャーブ ラザ船橋等の研究施設を活用できるよう、情報交換や案内、紹介等を行った。
*		④ISO取得支援	41	市	_	ı	_	_	平成22年度に緊急雇用創出事業を活用して実施した「工業実態調査事業」の中で、市内工業系事業者の実態、ISO取得の意向や状況等を調査し、結果を踏まえて事業の必要性を検討する中で、事業の実施を見送った。
		⑤工業関係団体との連携強化	42	市会議所事業者	0	0	0	0	工業地域団体連合会や商工会議所工業部会、個別工業団体と連携を密に取り、情報交換や意見交換を行うとともに、要望や諸課題に対する迅速な対応を図った。
		⑥住工混在解消への支援	42	市 会議所 事業者	0	0	0	0	操業環境を保持すべく、工業地域への住居系、商業系の立地に関して、関係部局と等と連携し、操業環境の整備と保持に取り組んだ。 また、地区計画が未整備である「茜浜1丁目地区」に対する地区計画策定に向け、都市計画課とともに、事前説明会の開催や意向調査等を行った。
		⑦環境配慮型産業の推進	42	市 会議所 事業者	0	0	0	0	省エネルギー・省資源に繋がる環境にやさしい行動に取り組むとともに、環境に配慮した事業活動に積極的に取り組んだ。
	(1)都市型農業の振 興	①都市農業支援事業の推進	43	市 JA 農業者	0	0	0	•	高齢化と都市化により減少を続ける習志野の農業経営者に生産意欲の向上と経営の安定をもたらし、農業後継者の育成に補助を実施。(平成23年度から事業の統合)(6事業1組織) 土壌改良補助事業、野菜指定産地振興対策事業、共選・共販支援事業、都市農地環境保全事業、生産組織活動支援事業、下葉のオリジナルブランド産地支援づくり支援事業、軟弱野菜等試験展示圃補助事業 ●平成23年度 9,179,253円 ●平成24年度 7,814,677円 ●平成25年度 7,388,397円 ●平成26年度 10,000,000円
		②園芸施設導入支援	44	市 県 JA	_	ı	_	_	園芸施設化の推進を図る。 (平成23年度から平成26年度は、希望者なし) (県事業にの活用に際し、各年度に希望を募ったが該当者がなかった)
		③農業団体育成支援	44	市 JA	0	0	0	0	農業振興のために、農業経営者の育成及び農業指導体制の強化等、 農業の維持発展に資することに補助を実施。 習志野市農業士等協会。(視察研修等実施) ●平成23年度 90,000円 ●平成24年度 90,000円 ●平成25年度 90,000円
3 農業の振興	(2)地産地消の推進	①地元農産物の供給	45	市 JA 農業者	0	0	0	0	●平成23年度 都市間交流・市役所ロビーで、PR/販売実施。農業祭、各種イベント ●平成24年度 都市間交流・市役所ロビーで、PR/販売実施。(平成24年11月終了) 4公民館でPR/販売実施、農業祭、各種イベント ●平成25年度 都市間交流・3公民館でPR/販売実施、農業祭、各種イベント ●平成26年度(予定) 都市間交流。3公民館でPR/販売実施、農業祭、各種イ
	(2)地産地消の推進	②他事業との連携による地産 地消の推進	45	市 JA 農業者	0	0	•	0	●平成23年度 ・キャロット計画(学校給食等小学校16、中学校7、保育所13、幼稚園14、こども園1、私立保育園1、私立幼稚園1で実施、人参6844kg) 保育所、幼稚園1で実施、人参684kg) 保育所、幼稚園1で実施、人参684kg) 保育所、幼稚園1度対象とした収穫体験を実施。・人参ジュースの製造、販売をした。(缶7.299ケース) ●平成24年度 ・キャロット計画(学校給食等小学校16、中学校7、保育所13、幼稚園13、こども園2、私立保育園1、私立幼稚園2で実施、人参6,778kg) 保育所、幼稚園児を対象とした収穫体験を実施。・人参ジュースの製造、販売をした。(缶3.220ケース) ●平成25年度 ・キャロット計画(学校給食等小学校16、中学校7、保育所10、幼稚園13、こども園2、私立保育園4、私立幼稚園3で実施、人参6,760kg) 保育所、幼稚園1度対象とした収穫体験を実施。・人参ジュースの製造、販売をした。(缶4.020ケース) ●平成26年度 ・キャロット計画(学校給食等小学校16、中学校7、保育所10、幼稚園11、こども園2、私立保育園4、私立幼稚園3で実施)を予定。 保育所10、幼稚園11、こども園2、私立保育園4、私立幼稚園3で実施)を予定。 保育所10、幼稚園11、こども園2、私立保育園4、私立幼稚園3で実施)を予定。 保育所10、幼稚園11、こども園2、私立保育園4、私立幼稚園3で実施)を予定。

	(3)遊休農地対策	①農地の利用集積、農業的な利用による遊休農地解消	46	市 農業 委員会 JA	0	0	0	0	[農用地利用実績] 平成20年度より遊休化した農地の貸し借りが円滑となる農用地の利用集積を並 めている。 ●平成22年度まで 38,581㎡ ●平成23年度 38,581㎡ ●平成24年度 37,810㎡ ●平成25年度 36,647㎡			
3									[個人開設市民農園状況] 農地所有者による市民農園の開設については、平成17年9月に「特定農地貸付に関する農地法等の特例に関する法律」の一部が改正され、市町村と農業協同組合だけでなく、農地所有者も 市民農園を開設できることになった。			
農業の振興		②農業者が開設する市民農園 の支援	46	市 JA 農業者	0	0	0	0	- 農地所有者による市民農園の開設状況 ●平成21年4月1日開設 (実籾2丁目 畑4,039㎡1区画40㎡70区画) ●平成22年4月1日開設 (藤崎1丁目 畑1,530㎡1区画30㎡43区画) ●平成26年7月1日開設予定 (実籾3丁目 畑1,494㎡、1区画16.5㎡65区画)			
									・農地所有者による市民農園の相談件数 ●平成23年度 1件 ●平成25年度 1件 ・開設にあたっては、広報習志野、市ホームページに利用者募集の記事を掲載 し、支援を行っている。			
		③体験農園開設の支援	46	市 JA 農業者	_	_	_	_	[体験農園の開設状況] ●平成18年度 1箇所(実籾、1,500㎡、1区画30㎡、50区画) ●平成23年度~ 実績無し			
	(1)まちづくり観光の振興	①観光振興プラン策定と展開	47	市会議店会商業者	0	0	0	0	平成23年7月より、公共交通機関・宿泊施設・報道機関・産業界・市民代表の観光に関する有識者から成る「習志野市観光振興プラン策定委員会」を設立し、習志野市の目指す観光について全6回の委員会を開催した。同委員会の提言をもとに、本市の目指す観光の姿を「まちづくり観光」とし、市「が住みやすいと感じる地域にこそ、人を真に惹きつける力があると考え、「"住んでよし"から"訪れてよし"」をスローガンに、平成25年5月「習志野市観光振興プレン」を策定した。同プランでは、まちづくり観光に着手する始動期における「先導的・戦略的プロ			
4	(2)ふるさと産品育成の支援	①ふるさと産品業者会の支援	48	市 会議所 商店会 事業者	0	0	0	0	ジェクト」を設定しており、プロジェクト推進の検討及び実施を行った。 ふるさと産品の支援として、市内で行われる地域イベントへの出展、友好都市 (南房総市、富士吉田市)で行われるイベントへの出展等によりふるさと産品のF を行った。 また、「ふるさと産品ガイド」の配布、観光ガイドブック及び観光DVDによるふる と産品の紹介、なるほど習志野におけるふるさと産品特集等により市内外に広ぐ			
観光の振		②ふるさと産品の支援(販路拡大・習志野ブランド創出)	48	市 会議所 商店会事業者	0	0	0	0	PRを図った。			
振興	(3)観光資源の発掘 創出	①観光資源の発掘創出	48	8 ※「観光振興プラン策定と展開」の中で実施								
	(4)観光拠点施設の 設置	①観光ルートの整備(ハミングロード、他ルート)	49	市	0	0	0	0	観光施設のPRとして、「ぶらっと習志野観光ガイドブック」「習志野駅からマップ (改訂版)」を作成し、本市の様々な観光スポットを市内外に広く周知した。 また、京成谷津駅から谷津バラ園の間に谷津商店街マスコットキャラクター 「やっぴー」を用いた案内板や谷津バラ園内にバリアフリー対策としてスロープを			
		②観光施設の整備とPR	50	市	0	0	0	0	設置した。 「映画等のロケ誘致」については、かつての映画やドラマ等のロケ地となった「			
	(5)新しい発想の観光 振興策	①映画等のロケ誘致	50	市 会議所 商店会 事業者	0	0	0	0	津干潟自然観察センター」、「谷津バラ園」をはじめ、引き続き観光スポットの積が的な広報宣伝に努め、メディアからの要請に対応していく。			
		①勤労会館の運営改善	51	市	0	0	0	0	空調機器、照明設備の交換。施設主催の教室(テニス初級・健康体操)を実施			
	(1)勤労者福祉の充 実	②生活資金等の支援	51	市	0	0	0	0	中央労働金庫に800万円の預託を行い、 ●平成23年度 240件 1, 308, 381千円 ●平成24年度 220件 1, 195, 480千円 ●平成25年度 259件 1, 705, 800千円 の貸付となっている。			
		③中小企業の退職金づくりの 支援	52	市	0	0	0	0	●平成23年度 35事業者 111名に対して掛金補助を行った。 ●平成24年度 32事業者 107名に対して掛金補助を行った。 ●平成25年度 46事業者 169名に対して掛金補助を行った。			
		④ワーク・ライフ・バランスの推 進	52	市 会議所	0	0	0	0	平成23年度労働講演会にて、ワーク・ライフ・バランスをテーマとした講演を実施。			
5 勤労		①職業技術取得講座の実施・ 紹介	52	市会議所	0	0	0	0	商工会議所によるセミナー、教室などの実施、民間等が実施する検定試験、ジブカフェ・ちば仕事プラザ、国及び県の施設について、広報、アクティブならしの 掲載。 [商工会議所]			
者の支援		494 Z I		大学			Ū		各種検定の実施(簿記・珠算・販売士・PC検定・ビジネス実務・ BATIC・eco検定等) Jw-CAD 2回 弥生会計の入門セミナー・決算編の実施			
援	(2)職業技術取得へ の支援								「市]			
		②インターンシップの推進	53	市 会議所	0	0	0	0	[商工会議所] インターンシップの受入れについて、以下のとおり実施。 ●平成23年度 14件 ●平成24年度 11件 ●平成25年度 15件 ●平成26年度 6件(予定) インターンシップの希望に対して、以下のとおり市内企業を紹介。 ●平成24年度 84件 その他の年度については、大学等からの申出なし。			

		①産学官連携プラットホーム 事業の継続【再掲】	55	市会議所	0	0	0	0	(実施内容) ・産学技術定例会 ・マッチング支援(技術相談)
									本市の潜在的な資源(大学)等を最大限に活用できる環境を整えるため、産学官の人的連携を基軸としたネットワークによる地域連携拠点(ブラットホーム)を習志野商工会議所に置き、産学官連携による本市産業の活性化と産業のまちづくりとしての推進を図った。
中項目	小項目	実施計画	頁 実施 主体		取組み年 23 24 25		⊁年度 25 26		これまでの取組み
B 新しい	産業の育成								
抜		③就職スキルアップのための セミナー等の開催	54	L	0	0	0	0	若年者、子育て中の母親、中高年齢者それぞれに向けた就労支援セミナーを開催。 ●平成23年度 開催回数 9回 参加総数102名 ●平成24年度 開催回数 8回 参加総数115名 ●平成25年度 開催回数 7回 参加総数 66名
5 勤労者の支援	(3)雇用・就業の支援	②求人情報サイト「アクティブ ならしの」の運営	53	市	0	0	0	0	事業所へ求人情報掲載のお願い、求職者・事業所などへのセミナー・講座、法 改正等の情報を随時掲載。 ●平成23年度末(実績) 登録事業所数 153事業所 総アクセス数 38,770件 ●平成24年度末(実績) 登録事業所数 179事業所 総アクセス数43,391件 ●平成25年度末(実績) 登録事業所数 148事業所 総アクセス数44,096件
		①就労機会の創出のための雇 用要請の実施	53	市	0	0	0	0	本市へ進出する大型店に市民の積極的な雇用を要請する。

 項目	小項目	実施計画		実施			み年度		これまでの取組み
74.0	小.谷口	火旭 们自	頁	主体	23	24	25	26	
	(1)産学民官連携の 推進	①産学官連携プラットホーム 事業の継続【再掲】	55	市会議業者	0	0	0	0	本市の潜在的な資源(大学)等を最大限に活用できる環境を整えるため、産学官の人的連携を基軸としたネットワークによる地域連携拠点(ブラットホーム)を習志野商工会護所に置き、産学官連携による本市産業の活性化と産業のまちづくりとしての推進を図った。 (実施内容) ・産学技術定例会 ・マッチング支援(技術相談) ・情報発信管理運営事業 ・講習会の開催 ・先端技術等研究事業 ・その他 ・死の自動皮むき機の研究開発 中小企業総合展への出展
1		②研究施設等の活用【再掲】	56	会議所 事業者	0	0	0	0	商工会議所において、企業が積極的に千葉県産業振興センターやベンチャープラザ船橋等の研究施設を活用できるよう、情報交換や案内、紹介等を行った。
しい産業の		③アドバイザー派遣制度・共同 開発助成制度の検討・実施	56	市	0	0	0	0	産学官連携プラットホーム事業において、市内企業の新製品、新技術の開発等に関する技術相談を実施し、大学教授等からの助言、指導を行った。補助制度については、市独自事業として取組むのではなく、国・県等のアドバイザー制度が充実していることなどから、国・県等の事業の積極的な活用や商工会議所と連携する中で、事業の推進を図った。
育 成		④地域資源の活用	57	市 会議 事業 JA 農業者	0	0	0	0	地域産業資源(農業、商業、工業、観光等)の連携による市独自のブランド化、新たな商品やサービス、観光資源への活用を検討した。
	(2)創業·起業の支援	①創業・起業の相談体制の充 実	57	会議所	0	0	0	0	平成23年度は「コミュニティ・ビジネス起業塾」を、平成24年度以降は、市から商工会議所に事業を委託する中で、創業・起業全般に関する「創業塾」を開催した。 併せて、商工会議所において「女性向け創業塾」の開催と創業・起業に関する相談業務を行った。
		②創業・起業セミナー等の開催	58	会議所	0	0	0	0	(創業塾) 平成24年度実績 参加者:25名 起業実績:2件 - 平成25年度実績 参加者:26名 起業実績:5件
		③コミュニティ・ビジネスの推進	58	市	0	0	0	0	千成23年度美額 参加者:20名 起来美額:5円 (女性向け創業塾) 平成24年度実績 参加者:13名 起業実績:4件 平成25年度実績 参加者:25名 起業実績:4件